様式第１号（第６条関係）

(表)

交付申請書

年　　月　　日

　牧之原市長

住所

申請者 氏名

電話番号

　　　年度において牧之原市空き家活用リフォーム等補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　対象空き家  　の概要 | 所在地 |  |
| 構造等 |  |
| 建築年 |  |
| 延べ面積 |  |
| ２　補助の区分 | □　移住者対象リフォーム補助  □　空き家活用事業者等対象リフォーム補助  □　残置物処理補助 | |
| ３　誓約事項 | □　裏面記載の事項を確認し、誓約、同意した上で申請をいたします。 | |
| ４　リフォーム補助 | 事業の内容 |  |
| 事業期間（予定） | 年　　月　　日から  　　　　年　　月　　日まで |
| 所有者の同意 | □　有　　　□　不要 |
| 補助対象経費  （見積額） | 円（消費税込） |
| ５　残置物処理補助 | 事業期間（予定） | 年　　月　　日から  　　　　年　　月　　日まで |
| 所有者の同意 | □　有　　　□　不要 |
| 補助対象経費  （見積額） | 円（消費税込） |
| ６　　仕入れに係る消費税額  　の控除対象事業者 | | □該当する　　　□該当しない |
| ７　添付書類 | | |
| （リフォーム工事の場合）  （１）リフォーム工事に係る費用の明細書及び見積書の写し（共通）  （２）施工予定箇所の写真（共通）  （３）補助対象空き家の売買契約書又は賃貸借契約書の写し（移住者対象リフォーム補助）  （４）同意書（様式第2号）（共通）  （５）建物状況調査結果報告書の写し（空き家活用事業者等対象リフォーム補助）  （６）施工予定箇所を記した平面図（空き家活用事業者等対象リフォーム補助）  （７）その他市長が必要と認める書類（共通） | | （残置物処理の場合）  （１）撤去及び処分に係る費用の明細書並びに見積書の写し  （２）撤去及び処分を要する居住部分の室内の写真  （３）補助対象空き家の売買契約書又は賃貸借契約書の写し  （４）同意書（様式第2号）  （５）　その他市長が必要と認める書類 |

（裏）

誓約兼同意書

　牧之原市長　あて

　私は、牧之原市空き家活用等リフォーム補助金交付要綱に定める趣旨等を理解し、下記の事項を確認し、誓約、同意したうえで、交付申請をいたします。

記

(移住者対象リフォーム補助の場合)

１　補助金の交付を受けた日の属する年度から起算して５年間補助対象空き家に居住することを誓約します。

２　補助金の交付を受けた日の属する年度末から起算して５年間は補助対象空き家を譲渡し、交換し、又は貸し付けしないことを誓約します。

３　上記の誓約事項に違反し、又は申請内容について事実と異なることが明らかとなったときは、市長の指示に従い、交付を受けた補助金の全部又は一部を直ちに返還します。

(空き家活用事業者等対象リフォーム補助の場合)

４　補助金の交付を受けた日の属する年度から起算して10年間補助対象空き家を移住者に限り賃貸しすることができる物件(以下「移住者限定賃貸物件」という。)として登録台帳に登録することを確約します。

５　市が行う空き家等対策及び移住・定住施策に関わる広報活動のために、補助事業に係る写真データの提供などに協力することを誓約します。

６　補助対象空き家は移住者限定賃貸物件としてのみ運用し、目的外の利用をしないことを誓約します。

７　市長の指示に従い、補助対象空き家の運用状況を毎年度報告し、また、市からの調査等の依頼があった場合は、調査に協力することを誓約します。

８　補助金の交付を受けた日の属する年度末から起算して10年間は補助対象空き家を譲渡し、交換し、又は貸し付けしないことを誓約します。

９　上記の誓約事項に違反し、又は申請内容について事実と異なることが明らかとなったときは、市長の指示に従い、交付を受けた補助金の全部又は一部を直ちに返還します。

(共通事項)

10　誓約及び同意事項が遵守されているか確認するために、市の職員が固定資産課税台帳及び住民基本台帳に記録されている事項を閲覧することに同意します。

11　補助要件審査のため、市税の納付状況についても市の職員が照会することに同意します。